



セクシュアルマイノリティの理解を目指して～NPO 法人チーム紀伊水道～

セクシュアルマイノリティとは、「こうあるべき」だと思われている「性のあり方」に当てはまらない人たちの総称です。今回、和歌山県を中心にセクシュアルマイノリティの理解促進と当事者等の支援に取り組んでいる、NPO 法人チーム紀伊水道理事長の衛澤創さんにお話をうかがいました。



JR 和歌山駅前で行なった、セクシャルマイノリティについてPRするパレード。多数の方が参加しました。

セクシュアルマイノリティの理解を目指して
1996年、「埼玉医科大学で性同一性障害者に対する外科的治療が倫理委員会を通過した」という新聞報道がありました。衛澤さんはこれらの発信により、自身が性同一性障害であることを自覚したといえます。しかし当時は和歌山県内に自助グループがない状態で、相談する場所にも困ったそうです。それから8年が経過し、性同一性障害の自助グループを必要としている人がいるのにまだグループがないことを知り、8年という月日が経過しているのに、まだ誰も作っていません。それならば、作ってしまおうと、2004年12月に「チーム紀伊水道」を立ち上げます。

最初は自分と同じ性同一性障害の方だけを対象にしようと考えていましたが、ゲイやレズビアン等様々なマイノリティの方も困っている事を知り、支援対象をセクシュアルマイノリティ全体に広げました。

県内各地に支援窓口を
チーム紀伊水道では現在、和歌山市・田辺市・橋本市の3箇所で開催を行っています。20人に1人はセクシュアルマイノリティといわれていますが、まだまだ差別や偏見などに苦しんでいる人が

「誰も来ないので交流会が開けない」という話をしたところ、倉嶋さんと衛澤さんの二人だけでもいいから会を開こうと提案があり、定期的な集まりが実現しました。すると次第に当事者や支援者の方等様々な人が集まるようになったといえます。それから少数ながら、安定した活動を行ってききましたが、和歌山市内だけでなく、県内の市町村単位で相談窓口が必要と考え、NPO法人化を目指すことになったそうです。

セクシュアルマイノリティの子供たちについて考える講座

別のない、多様性が認められる社会を育むには子供たちへの教育が不可欠。しかし、子どもたちへの教育をするのは誰でしょうか？次世代を担う子どもたちへのよりよい教育のために、いま大人が学びましょう。

【日時】1月29日（日）13:30～17:00（開場 13:00）
【場所】和歌山県男女共同参画センター「りいぶる」会議室A（和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛 9階）
【参加費】無料 【定員】50名（先着順）
【申し込み先】チーム紀伊水道 kii.suidoh@gmail.com
【企画・運営】チーム紀伊水道 【主催】和歌山県（和歌山県男女共同参画センター「みんなに男女共同参画」提案事業）

問い合わせ先 NPO 法人チーム紀伊水道 ウェブサイト <http://kii.coron.jp/>



学習会の様子



講演する衛澤さん

多いのが現状です。少しでもセクシュアルマイノリティへの理解を促進しようと、企業や行政等の研修などでの講演活動などにも取り組んでいます。「もし、悩んでいる事があればメールして」

「誰も来ないので交流会が開けない」という話をしたところ、倉嶋さんと衛澤さんの二人だけでもいいから会を開こうと提案があり、定期的な集まりが実現しました。すると次第に当事者や支援者の方等様々な人が集まるようになったといえます。それから少数ながら、安定した活動を行ってききましたが、和歌山市内だけでなく、県内の市町村単位で相談窓口が必要と考え、NPO法人化を目指すことになったそうです。

みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

●あいサポート運動って？～障害のある方について知りたい
クイズ形式で多様な障害の特性や必要な配慮の仕方を理解して、誰もが暮らしやすい共生社会をめざしましょう。
日時 1月22日（日）10:00～12:00
場所 和歌山ビッグ愛 9階りいぶる会議室 B
講師 秋月清秀さん（県障害福祉課計画調整班長）
参加費 無料（参加者全員にかわいいサポーターバッジ進呈・事前申し込み必要）
問い合わせ・申込み 和歌山イコール会議多様な生き方応援部会（TEL&FAX 073-423-3404 または 090-3263-9121・須佐さん）

●ノルディックウォーク講習会
身体への負担は軽く、効果的な運動ができます。貸出用ポールもあります。
日程 1月28日（土）14:00～15:00
場所 和歌山ビッグ愛北側芝生広場
定員 20名（先着順）
参加費 500円
問い合わせ・申込み 和歌山ビッグ愛管理事務所（073-435-5200）
備考 雨天中止。

●地域づくりネットワーク和歌山県協議会 研修交流会
地域づくりに興味のある方ならどなたでも参加できます。
日程 1月31日（火）13:30～17:20
場所 プラザホープ4階ホール
内容 講演「地域で「稼ぐ力」を構築する」、グループワークなど
参加費 無料（事前申込必要）
問い合わせ・申込み 地域づくりネットワーク県協議会（073-441-2371・県地域政策課）
このほかの情報もたくさん掲載！「わかやまイベントボード」URL <http://eventboard.shiminjuku.jp/>
PC版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/>
携帯電話版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/m/>

●わかやまで暮らし働き続けるためのライフキャリアデザイン
和歌山で「自分らしい働き方・生き方」を実践する3名のゲストのお話と、全員参加の意見交換を通し、暮らし働いていくなかでの「自分らしさ」のあり方を改めて考えます。
日程 1月28日（土）14:00～16:30
場所 和歌山ビッグ愛 9階りいぶる会議室 A
参加費 無料（事前申込必要）

SDGs 国連・持続可能な開発目標を知ろう ②

SDGsには17目標・169項目が掲載されていますが、今回は17の目標を一気にご紹介します。

- あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ
- 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する
- あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
- すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
- ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナースhipで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

- すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する
- すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
- すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する
- レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る
- 国内および国家間の不平等を是正する
- 都市と人間の居住地を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする
- 持続可能な消費と生産のパターンを確保する
- 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る
- 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

15:陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
16:持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
17:持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
英文を日本語に訳したものですのでやや不自然な表現もありますし、いまの日本ではいまいピンとこない目標もあるかもしれませんが、これらの目標をわかりやすく表現したのが下にあるアイコンです。今後、この17目標ごとにもう少し詳しく見ていきます。（今回は第156号掲載予定です）